

| 名前 | 分野・所属 | | 専門分野 | | 論文数 |
|------|-----------|-----|----------------------------------|--|-----|
| 島田宏 | 量子工学 | 実験 | 低温物性実験、メソスコピック素子の電子伝導 | 電子工学科の水柿研究室と単一キャリア・デバイスに関する共同研究を行っており、学内サイト・ベンチャー・ビジネス・ラボラトリを利用し、微細素子を作っている。 | 34 |
| 阿部浩二 | 物理工学 | 理論 | 光散乱分光を用いた固体物性の研究(固体物質の相転移) | | 195 |
| 鈴木勝 | 物理工学 | 実験 | 低温物理学、特に量子流体・固体の実験的研究、超音波による物性研究 | 学科・専攻内の共同研究として白田・桂川研究室とは「固体水素の光学実験に関する研究」、浅井研究室とは「磁性体、超伝導体の研究」を行っている。 | 204 |
| 黒木和彦 | 物理工学 | 理論 | 理論物性 | 電子相關の強い系における物性、主として超伝導と熱電効果に関する理論的研究を行っている。 | 267 |
| 尾閑之康 | 物理工学 | 理論 | 統計物理学 | 相転移や臨界現象に関する統計物理学的な理論研究を行っています。特にフラストレーション系、ランダム系、スピングラス系に重点を置いています。計算物理学において、非平衡緩和法と呼ばれる数値シミュレーション法を推進しています。 | 43 |
| 奥野剛史 | 物理工学 | 実験 | 光物性実験 | 半導体微細構造における光物性実験。量子ドットやナノワイヤ等の量子閉じ込め構造の光学的性質、および、それらと発光中心との相互作用を明らかにするための研究を行っている。 | 27 |
| 中村仁 | 物理工学 | 実験 | 磁性、超伝導、軟X線吸収・発光分光による固体の電子状態 | 銅酸化物や2ホウ化物超伝導体の単結晶作製を行ない、酸素やホウ素等の軽元素の電子状態を放射光を用いた軟X線吸収・発光分光法(XAS・XES)により研究している。 | 76 |
| 大淵泰司 | 物理工学 | 理論 | 光物性の理論 | 非局所応答理論による微粒子系などナノスケール系の光学応答、フォトニック結晶の光学的性質の理論的数値的予測、走査型近接場光学顕微鏡の理論など | 24 |
| 小久保 | 物理工学 | ? | 物性 | 幾何学的に閉じ込められた磁束量子状態 | 192 |
| 沈青 | 物理工学 | 実験? | 応用物理学、分析化学、光電気化学 | 制御されたナノ粒子創製条件の厳密検討と、各種(光熱変換、光電流、蛍光)過渡応答測定を中心として緩和機構(特に無輻射緩和)の解明を目指し、光エネルギー変換の一つの形態である光電変換効率と発光効率の向上化にフィードバックする | 203 |
| 浅井吉蔵 | 物理工学 | 実験 | 固体物性 | 遷移金属酸化物等の固体中の磁気的性質(磁性)を実験的に明らかにすると併に、磁性を通して物質内の電子状態を探ることにある。この数年は、Co酸化物等のスピントランジスタの研究においている。 | 204 |
| 渡邊信一 | 量子工学 | 理論 | 理論原子物理 | 原子内電子の相関、原子と電子の衝突、反陽子ヘリウムイオン、ヘリウム原子と荷電粒子やイオンの衝突、パルス光による原子の状態変化、あるいは原子の集団からなる系の量子力学的研究である。 | ? |
| 桂川真幸 | 量子工学 | 実験? | 量子エレクトロニクス、レーザー物理学 | 従来の枠組みをこえた新しいレーザー物理学、非線形光学過程の開拓を目指している。量子干渉効果とレーザー物理学: 量子干渉効果を光学過程に組み込むことによる、「反転分布の無いレーザー」、「吸収損失の無い共鳴非線形光学過程」、「位相整合条件の制約を受けない非線形光学過程」等の研究。 | 266 |
| 斎藤弘樹 | 量子工学 | 理論 | 物性理論、量子光学 | 気体のボース・アインシュタイン凝縮体の物性・振る舞いを理論的に研究している。特に、原子間相互作用が動的に制御された系、回転している系、磁性を持つ系など | 82 |
| 森下亨 | 量子工学 | 理論 | 理論原子物理 | 原子や量子ドットなどの量子少数多体系の構造と、イオン衝撃やレーザーパルスなどの時間発展する外場による応答の理論的研究 | 97 |
| 白川晃 | レーザーセンター | 実験 | 原子・分子・量子エレクトロニクス・プラズマ | 高出力モード同期固体レーザーの開発、高出力ファイバーレーザーの研究、コヒーレントレーザーレイの研究 | 318 |
| 武者満 | レーザーセンター | 実験 | 量子エレクトロニクス | 光ファイバを用いた周波数基準の長距離精密伝送、衛星搭載用超高安定化レーザーの開発、重力波検出器用高出力超高安定化レーザーの開発等 | 148 |
| 中村信行 | レーザーセンター | ? | 原子・分子 | 多価イオン原子物理、多価イオン利用ナノプロセス | 192 |
| 中川賢一 | レーザーセンター | 実験? | 原子・分子・量子エレクトロニクス・プラズマ | 中性原子のレーザー冷却及び原子光学に関する研究 | 180 |
| 岸本哲夫 | 先端セ・量子工学 | 実験 | 量子エレクトロニクス、原子・分子物理、原子光学 | レーザーや磁場を用いて極低温中性原子や分子の連続的生成、さらにそれらを用いた量子物理現象に関する基礎実験を行う予定である。 | 14 |
| 向山敬 | 先端セ | ? | 原子・分子・量子エレクトロニクス・プラズマ | 極低温フェルミ原子気体を用いた超流動の物理に関する研究 | 15 |
| 清水亮介 | 先端セ・量子工学 | ? | 原子・分子・量子エレクトロニクス・プラズマ | 非古典光の生成とその応用 | 12 |
| 小林孝嘉 | 先端超高速レーザー | 実験? | 応用光学・量子光工学 | 超短パルスレーザー、超高速現象、レーザー顕微鏡、イメージング、量子情報実験 | 51 |

↑東大名誉教授

先端セ: 先端領域教育研究センター